



木山校長のきやまるじゅーなる 1月16日号

新しいことや知らないことへのチャレンジや変化に向けて・・・

明けましておめでとうございます。令和8年（2026年）がスタートしました。

昨年もいろいろなことが起こりました。大阪関西万博の開催、日本初の女性首相の誕生、大谷選手らの活躍とか明るい話題もあった一方で、各地で熊被害が多発、史上最高に暑い夏、また米不足による価格高騰、海外を見れば、トランプ関税によって日本経済が振り回され、ウクライナやパレスチナなどで紛争が続いており、また、隣の中国と日本の関係が急速に冷えていることなど…何が起こるか分からない、まさに予測不能になっています。



3学期は「まとめの学期」と云われますが、みなさんにはこの予測困難な世の中を「たくましく生きていく力」を身に付けるため、これまでの学習や取り組みを振り返り、次の学年や卒業後、これから何をすれば良いのかを先生方も含め皆さんと一緒に考えていきたいと思います。予測困難だからこそ新しいことや知らないことにチャレンジしたり、現状を変えようとしたりするチャンスが来ているのかも知れません。

だからこそ、まずは将来の自分の夢や目標を持ってほしい。我々先生方はみなさんをしっかりサポートしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

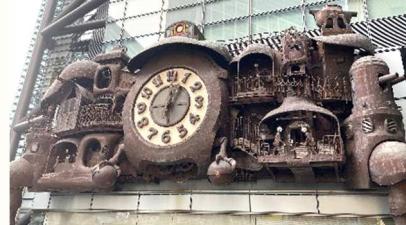
2年次「修学旅行に行ってきました」 スキー＆東京（3泊4日）

1月12日（月）～1月15日（木）3泊4日で2年次24期生が、新潟県苗場スキー場と東京方面へ修学旅行に行ってきました。出発前は寒波襲来で天候が心配されました。が、予定通り全日程を無事に終了しました。

前半2日間はスキー・スノーボードを満喫しました。宿泊した苗場プリンスホテルの目の前は広大なゲレンデです。本校生徒の約8割はスノーボード希望で、スキー希望者が少ない状況でしたが、ほぼ全員が初心者ということもあり、インストラクターに丁寧に基本を教えてもらっていました。初めての冬のスポーツでしたが、寒さや痛さに耐え頑張ると、2日目の最後には全員がリフトに乗ってゲレンデを滑るレベルまでになりました。さらに、ほとんどの生徒がナイタースキーを希望してチャレンジしました。自然の雄大さやウインタースポーツの楽しさを実感できました。



3日目は東京ディズニーシーへ。新エリアも開業し、ますます来場者が増えています。しかし、ミッキーマウスやミニーラたちが目の前にいると、私はスキーで足腰が疲れたことを忘れて楽しい気分になっていました。夢の国のマジックにはまりました。改めて夢を持つことの重要性を再度実感させられました。



最終日は東京自由研修。朝食後、ホテルで解散し、各班がそれぞれ計画を立てて、浅草、上野、渋谷、原宿、新大久保等へと散っていました。大都会東京が日本の政治、経済、文化の中心になっており、とにかく人が多いということを実感できました。

このように修学旅行は最大の学校行事の一つであり、現地に行って直接体験したり、仲間と過ごしたりすることで多くのことを得られるのですね。それが一生の思い出になったりするのです。仲間との「絆」づくりができました。お疲れ様でした。

今後の予定

1/17(土)・18(日)	共通テスト
1/23(金)～1/29(木)	3年次末考査
1/30(金)	3年次環境美化
1/31(土)	総合学科発表会
2/16(月)	推薦・外国人枠特別入試

